



わたぼうし

放課後等デイサービス

支援プログラム

健康生活

ライフスキルの修得、保護者や関係機関と連携した健康と生活の安定につなげる

認知・行動

行動アセスメントやABC分析の実施
個人にあったスケジュールの設定

言語・コミュニケーション

1人1人にあったコミュニケーション手段の提案・実施

人間関係・社会性

集団活動や外出時のルール等の社会参加につながる活動の実施

運動・感覚

体の使い方の上達や体力が向上する活動の実施
感覚の過敏・鈍感さに対応した環境設定の実施

健康・生活

健康の維持と生活スキルの獲得

身辺自立・お金の支払い・交通ルール・お泊り練習など学校生活や日常生活の中で必要なスキルの練習をします。自分で決めて実行出来た経験を積み、将来の自立に繋がるようにしていきます。その際に本人が1人で出来るように、必要なサポートをしていきます。

心身共に健康な状態で過ごせるように、家での様子や学校の様子を連携し支援を行います。

児童が安全に過ごすために、医療機関と連携を取っていきます。そのために必要な人材の配置をします。

運動・感覚

運動・動作の向上

体育や行事等、学校生活の中では体を動かす機会が多くあります。体の使い方が分かると、出来ることが増えて運動や作業に楽しく、集中して取り組められるようになります。また、子ども達の自信に繋がり、様々な事に挑戦する力を養っていきます。

外遊びやサーキット等の体全体を大きく動かす活動や、工作・作業課題等の手を使う細かい動作の活動に取り組み、体力の向上や出来る事が増える設定をします。

運動・感覚

感覚調整と五感を使った活動

ご本人が過ごしやすいくなり、活動に集中して向かえるよう、必要な感覚調整を行います。

感覚に過敏のある方に対して環境を調整し、その方にあった環境の設定を行います。

五感を目一杯使う遊びの設定します
【工作、音楽遊び、中庭遊び等】

認知・行動

1人で分かって出来る事を増やします

“今何をするのか” “次に何をするのか”を個々に合った方法で伝え、スタッフや周りの介入が無くても自分で分かって動けるように練習をしていきます。

1人1人の行動の理由を理解し、支援に活かす為、ABC分析やストラテジーシートによる整理を行います。

自立課題・個別課題を通して、「分かった！」「自分で出来た！」と思える経験を積み、本人のスキルの向上と成功体験に繋がる設定をしていきます。

言語・コミュニケーション

理解や伝える方法の練習

1人1人にあったコミュニケーション手段の提案や練習を行い、「分かった」「伝わった」の成功体験を積み、コミュニケーション手段が形成できる練習を行います。

やりとりの成功の場となるように、集団活動で話し合いや相談する時間を作っていきます。友達同士の関わりが生まれる取組を通して、その場に応じたルールを理解し、マナーや約束が身に付くように練習します。

人間関係・社会性

集団への参加への支援

様々な遊びを通して、友達と一緒に遊び「皆で出来たから楽しかった」と思える経験を積めるようにしていきます。また、集団活動の中で、話し合いや複数人で協力する機会を設定していきます。

友達との楽しい経験を通して、様々な遊びに触れる機会を作り、余暇の楽しみを見つけられるようにしていきます。

お出かけや学校行事（キャンプ・修学旅行）の事前練習を行い、集団の場でのルールやマナー等、生活に必要な社会性を学びます。

学童保育やイベントへの参加等、地域との交流の機会を設定していきます。